

令和4年第1回つがる市議会定例会

(令和4年3月1日～3月17日) 17日間

◎は全会一致

議案番号	件名	審議結果	議決結果
市長提出議案			
予算	1号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和3年度つがる市一般会計補正予算(第10号))	◎	承認
	2号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和3年度つがる市一般会計補正予算(第11号))	◎	承認
	3号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和3年度つがる市一般会計補正予算(第12号))	◎	承認
	4号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件(令和3年度つがる市一般会計補正予算(第13号))	◎	承認
	5号 令和3年度つがる市一般会計補正予算(第14号)案	◎	可決
	6号 令和3年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)案	◎	可決
	7号 令和3年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	8号 令和3年度つがる市介護保険特別会計補正予算(第3号)案	◎	可決
	9号 令和3年度つがる市下水道事業会計補正予算(第4号)案	◎	可決
	10号 令和4年度つがる市一般会計予算案	◎	可決
	11号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計予算案	◎	可決
	12号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計予算案	◎	可決
	13号 令和4年度つがる市介護保険特別会計予算案	◎	可決
	14号 令和4年度つがる市下水道事業会計予算案	◎	可決
条例	15号 つがる市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	16号 つがる市土地開発基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	17号 つがる市営屏風山牧野条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	18号 つがる市しゃりきサンセットドーム条例を廃止する条例案	◎	可決
	19号 つがる市営住宅建設基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	20号 つがる市国民健康保険条例の一部を改正する等の条例案	◎	可決
	21号 つがる市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	22号 つがる市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	23号 つがる市地域福祉基金条例を廃止する条例案	◎	可決
	24号 つがる市附属機関設置条例及びつがる市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	25号 つがる市運動施設条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	26号 つがる市総合体育館条例案	◎	可決
指定管理	27号 つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件 (つがる市稲垣野菜育苗センターA棟、つがる市稲垣野菜育苗センターB棟、つがる市稲垣野菜育苗センターC棟、つがる市稲垣花き育苗センター、つがる市稲垣ライスセンター及びつがる市稲垣カントリーエレベーター)	◎	可決
路線	28号 市道の路線廃止の件	◎	可決
	29号 市道の路線認定の件	◎	可決
予算	30号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第1号)案	◎	可決
条例	31号 つがる市消防団条例の一部を改正する条例案	◎	可決
人事	32号 つがる市教育委員会委員の任命につき同意を求めるの件	◎	同意
議員提出議案			
発議	1号 農業再生特別委員会設置に関する件	◎	可決

常任委員会

審査の内容をお伝えします

総務常任委員会



委員長
田中 透

議案第15号
つがる市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案

◎人事院規則の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業等の取得要件を緩和するため改正する。

佐々木 慶和 委員

◎これまでの男性職員の取得実績は。また正職員に影響は。

◎過去5年間で、男性職員の取得実績はない。今回の改正は非常勤職員の取得要件緩和のほか、正職員も取得しやすい環境になっていくものと考えている。

議案第16号
つがる市土地開発基金条例を廃止する条例案

◎秋桜団地分譲等の基金を活用した事業は完了しており、廃止するものである。

佐々木 直光 委員

◎基金積立金の財源である起債の償還および残高は。

◎起債の償還は平成22年度で終了し、現在の基金残高は9959万円である。

経済建設常任委員会



委員長
成田 博

議案第17号
つがる市菅屏風山牧野条例の一部を改正する条例案

◎堆肥舎（家畜排せつ物処理施設）が完成し、新たに加えるものである。

平川 豊 委員

◎堆肥の活用方法は。

◎今までは肥料を購入し、牧草地に散布していたが、この堆肥を活用し経費を削減する。

議案第19号

つがる市営住宅建設基金条例を廃止する条例案

◎旧木造町の松原団地の譲渡金により基金を設置したが目的を充分達成したため廃止するものである。

長谷川 榮子 委員

◎現在の基金残高は。69万円である。

教育民生常任委員会



委員長
成田 克子

議案第22号

つがる市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案

◎児童扶養手当施行令の一部改正に伴い、改正するものである。

秋田谷 建幸 委員

◎視力により認定基準が変更されるようだが詳細は。

◎国において、障害認定基準は、必要に応じ見直しを行っており、これまでの両眼の視力の和から、良い方の眼の視力に変更となり、今までより給付対象となる方は多くなる。

議案第26号

つがる市総合体育館条例案

◎総合体育館の設置および管理について必要な事項を定めるものである。

佐藤 孝志 委員

◎使用料に月額料金は無いのはどうしてか。

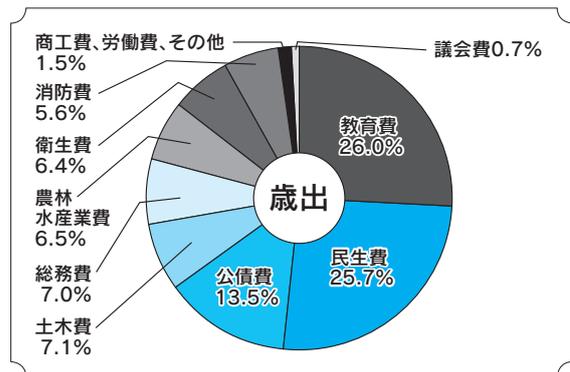
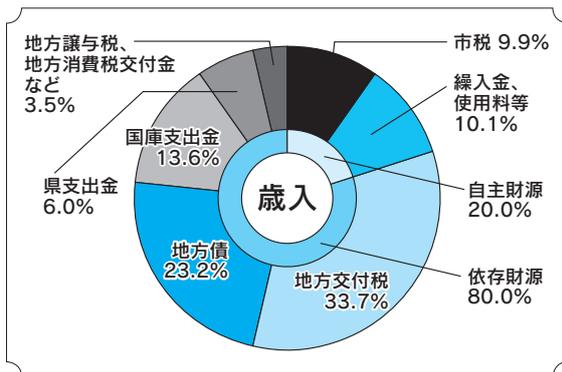
◎今後、管理運営を行う指定管理者の営業努力を可能とするため、料金設定等は教育委員会と協議して決定する。

決まりました。



●一般会計当初予算額 267億1,000万円(前年度比16.1%増)

お知らせします (1万円未満四捨五入)



新規

事業名 つがる市農産物直売所
駐車場拡幅工事業

事業費 833万円

内容 公衆トイレ、駐輪場を撤去し、普通車10台分の駐車スペースを確保する

新規

事業名 母子衛生対策事業

事業費 275万円

内容 医療保険適用の特定不妊治療費の自己負担分を助成する

新規

事業名 保育士処遇改善事業

事業費 2,200万円

内容 市内保育施設等保育士の処遇改善に伴う報酬等を増額する

新規

事業名 水槽付消防ポンプ
自動車事業

事業費 9,704万円

内容 北消防署に配備する水槽付消防ポンプ自動車を購入する

新規

事業名 スマート農業推進事業

事業費 3,000万円

内容 農作業の省力化や労力軽減を図る機械の購入額(税抜き)の4分の1を補助する

新規

事業名 議会議員用タブレット
端末導入事業

事業費 698万円

内容 議会活性化およびペーパーレス化の推進を図るため、タブレット端末を導入する

令和4年度予算を可決

税金の使い道が

●総予算額 368億3,395万円

歳出(使い道)について、おもな新規事業を

一般会計		267億1,000万円		公営企業会計		
特別会計		101億2,395万円		下水道事業	収益的収入	11億3,034万円
国民健康保険		44億1,300万円			収益的支出	11億3,034万円
後期高齢者医療		7億9,481万円			資本的収入	8億3,084万円
介護保険		49億1,614万円			資本的支出	11億6,800万円

新規



事業名 新規就農者育成総合対策事業
事業費 4,510万円
内容 農業機械等への初期投資に必要な経費を補助する

新規



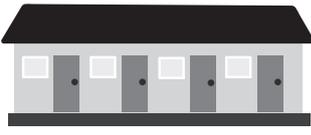
事業名 移住・交流推進事業
事業費 103万円
内容 移住体験ツアーを実施する

新規



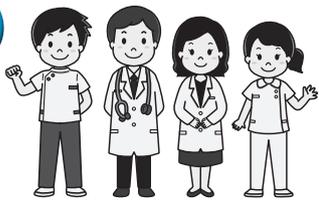
事業名 カルコ施設改修工事事業
事業費 2,879万円
内容 北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録となったことを踏まえ、縄文住居展示資料館カルコのリニューアル工事を行う

新規



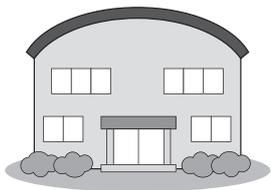
事業名 木造地区公営住宅建替基本構想業務委託事業
事業費 517万円
内容 若緑団地、若宮団地、森内団地における、今後の建て替えの基本構想を策定する

新規



事業名 がん患者医療用補正具購入助成事業
事業費 211万円
内容 ウィッグなどの医療用補正具の購入費を助成する(上限3万円)

新規



事業名 公共施設予約システム導入業務事業
事業費 295万円
内容 総合体育館を含むすべての公共施設の予約を一元化して管理する